

令和 年分収支内訳書（農業所得用）（あなたの本年分の農業所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。）

住所		業種名		依頼事務所所在地	
フリガナ		農園名		氏名	
氏名		電話番号		電話番号	

令和 年 月 日提出

(自 月 日 至 月 日)

番号

科目		金額 (円)	科目		金額 (円)
収入金額	販売金額	①	経費	修繕費	㉑
	家事消費金額	②		動力光熱費	㉒
	事業消費金額	③		作業用衣料費	㉓
	雑収入	④		農業共済掛金	㉔
	小計 (①+②+③)	④		荷造運賃手数料	㉕
	農産物の 棚卸高	期首 ⑤		土地改良費	㉖
	期末 ⑥				㉗
計 (④-⑤+⑥)	⑦	その他の経費		㉘	
経費	雇人費	⑧		雑費	㉙
	小作料・賃借料	⑨		農産物 以外の 棚卸高	期首 ㉚
	減価償却費	⑩		期末 ㉛	
	貸倒金	⑪		経費から差し引く果樹 牛馬等の育成費用	㉜
	利子割引料	⑫		小計 (㉜-㉚+㉛)	⑬
	その他の経費	租税公課		㉝	経費計 (⑧~⑫までの計+⑬)
		種苗費	㉞	専従者控除前の所得金額 (⑦-⑭)	⑮
		素蓄費	㉟	専従者控除	⑯
		肥料費	㊱	所得金額 (⑮-⑯)	⑰
		飼料費	㊲	⑰のうち、牛肉用について 特例の適用を受ける金額	
農具費		㊳			
農薬費	㊴				
衛生費	㊵				
諸材料費	㊶				

○雇人費の内訳

氏名・住所 又は作業名	日数 延日	現金	合計	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
		現物		
			円	円
その他()人分				
計			⑧	

○小作料・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃 借料等の別	面積・数量 a・kg	支払額 円

○事業専従者の氏名等

氏名 (年齢)	続柄	従事月数
		月
		月
		月
		月
		延べ従事月数

○収入金額の明細

農産物等 の種類品名等	作付面積 (飼育 頭羽数)	販売金額 (円)	家事消費 事業消費 金額(円)	農産物の棚卸高				農産物等 の種類品名等	作付面積 (飼育 頭羽数)	販売金額 (円)	家事消費 事業消費 金額	農産物の棚卸高				
				期首		期末						期首		期末		
				数量	金額(円)	数量	金額(円)					数量	金額(円)	数量	金額(円)	
田	a			kg		kg		特 殊 施 設	m ²			kg		kg		
								⑤						⑥		
畑								農産物 (A+B)								
								畜産物 その他	頭羽			雑 収 入 の 内 訳	区 分	金 額(円)		
								③								
								④								
								合計(A+B+C)		①	②		合 計	③		

○減価償却費の計算

減価償却資産 の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額(償却 保証額) (円)	② 償却の 基礎になる 金額(円)	償却 方法	耐用 年数	④ 償却率 又は 改定償却率	⑤ 本年 中の償 却期間	⑥ 本年分の 普通償却費 (②×④×⑤)	⑦ 特別償却 費	⑧ 本年分の 償却費合計 (⑥+⑦)	⑨ 事業専 用割合	⑩ 本年分の必 要経費算入額 (⑧×⑨)	⑪ 未償却残高 (期末残高)	摘 要
								— 12	(円)		(円)	%	(円)	(円)	
								— 12							
								— 12							
								— 12							
								— 12							
								— 12							
								— 12							
計								— 12					⑩		

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合は、④欄へ償却保証額をカッコ書きで記入します。

○果樹・牛馬等の育成費用の計算(販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等の 名称	取得・生 産・定植等 の年月日	① 前年からの 繰越額	育成費用の明細				④ 育成中の果樹等 から生じた収入金額	⑤ 本年に取得価額に 加算する金額(④)	⑥ 本年中に成熟した ものの取得価額	⑦ 翌年への繰越額 (③+④-⑥)	⑧、⑨、⑩ の 欄の金額の 計算方法	◎本年における特殊事情
			② 本年中の種苗費 、種付料、素畜費	③ 本年中の肥料、 農薬等の投下費用	④ 小計 (②+③)	⑤						
計												

○減価償却費の計算(2枚目)

減価償却資産 の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額(償却 保証額) (円)	② 償却の 基礎になる 金額(円)	償却 方法	耐用 年数	④ 償却率 又は 改定償却率	③ 本年 中の償 却期間 月	⑤ 本年分の 普通償却費 (②×④×③) (円)	⑥ 特別償却 費	⑦ 本年度分の 償却費合計 (⑤ + ⑥) (円)	⑧ 事業専 用割合 %	⑨ 本年分の必 要経費算入額 (⑦×⑧) (円)	⑩ 未償却残高 (期末残高) (円)	摘 要
								— 12			(円)		(円)	(円)	
								— 12							
								— 12							
								— 12							
								— 12							
								— 12							
								— 12							
								— 12							
								— 12							
								— 12							
								— 12							
計								— 12					⑩		

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合は、④欄へ償却保証額をカッコ書きで記入します。